

## 現職研修で「ピカジップ法」について学びました。

6月23日、愛知県総合教育センター相談部の薬丸貴之先生を講師にお招きして、「ピカジップ法」について学びました。

ピカジップとは、パーソン・センタード・アプローチ（PCA）の考え方のもと開発された新しい事例検討法で、「批判しない」「メモをとらない」というルールのもと、守られた空間の中でグループ成員の相互作用から問題解決に役立つヒントを生み出し、事例提供者の心理的成長を目指すというものです。教育、福祉、看護などの幅広い対人援助職で注目されている方法です。

今回は、薬丸先生をファシリテーターとして、ピカジップ法をやってみました。

ひとりで問題を抱え込まず、批判される心配もなく、協力的な雰囲気の中で、事例を広く見つめ直し、様々なヒントが得られるピカジップ法のすばらしさを体験することができました。今後の事例検討会で積極的に活用したいと思います。薬丸先生、ありがとうございました。

